

栄養課

研究課題名

透析患者における食塩摂取量の実態および摂取量の検討と季節変動に関する調査

研究目的

日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」によると、透析患者の死亡要因の第1位は心不全です。適切な体重や血圧の管理、食事での食塩管理の実施は合併症の予防や良好な生命予後のためにもとても重要です。

透析患者の食事摂取基準において食塩 6g未満/日が推奨されていますが、その根拠は十分に検証されていない現状にあります。以上のことから、血液透析患者の食塩摂取量を明らかとし、個々に合わせた適正な食塩摂取量の立案を検討することを目的とします。

研究期間

2021年11月29日から2025年3月31日

利用する試料・情報

2019年1月～2025年3月の期間で血液透析の導入から2年が経過し、当院で透析を週に3回実施している患者さまを対象とします。ただし、腹膜透析を受けている患者さま、血液透析患頻度が週3回未満の患者さま、栄養指導を希望されない患者さまはこの研究には含まれません。

ご年齢、性別などの基本属性、診断病名、既往歴や治療経過(血液検査や画像検査も含みます)について、カルテ(診療録)の記録をもとに情報収集します。

なお、個人が特定されないよう個人情報保護に配慮しながら、匿名化された研究用データを取り扱います。また、学会・学術誌等での発表に際しても、個人が特定されないよう十分に留意いたします。

試料・情報を利用する者の範囲

当院の栄養課スタッフ

もし、この研究活動にご自身の診療記録を利用されたくない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。この場合であっても診療上、不利になることは一切ありません。

連絡先

ときわ会常磐病院 総務課

〒972-8322

福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台 57 番地

TEL:0246-81-5522 FAX:0246-81-5577